

概要

三陸沿岸道路「宮古箱石道路」は、宮古市藤原三丁目から宮古市箱石第5地割を結ぶ延長約3.3kmの道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、事業中の宮古箱石道路において、当工区において大型ダンプで土砂運搬するために使用している国道106号、千徳大橋、小山田橋および沿線の方々に日頃の感謝を込めて、宮古箱石道路安全協議会のメンバー総勢約40名（9社）で道路清掃を行いました。

三陸沿岸道路 宮古箱石道路 宮古箱石安道路全協議会による道路清掃 開催状況

開催日時：平成27年6月25日(木) 10:00～

開催場所：①小山田橋から国道106号（1班）

②千徳大橋から国道106号（2班）



▲清掃の様子（小山田橋付近）▲



▲清掃の様子（国道106号付近）▲



▲宮古箱石安全協議会の皆様▲

